

受付番号

R3-023-CRO1

ドナーの皆様向け情報公開文書・通知文書

研究内容のご説明

ドナー説明用課題名 (括弧内は申請課題名)	iPS 細胞由来血小板製剤の適応症拡大に関する研究
研究期間	2021 年 3 月 10 日 ~ 2028 年 3 月 31 日まで
研究機関名	京都大学 iPS 細胞研究所
研究責任者氏名・職名	江藤 浩之・教授

研究の説明

1 iPS 細胞ストック及びその情報の利用目的及び利用方法

(他機関へ提供される場合はその方法含む。)

血小板は、私たちの血液に含まれている細胞で、出血した時、血液を固めて出血を防ぐ極めて重要な細胞です。血小板は、止血作用に加え、損傷した組織を修復し、再生させる役割も担っています。この血小板の再生機能を利用した多血小板血漿療法があり、床ずれ、糖尿病での壊疽、歯槽骨・歯肉の再生、骨折、関節障害、腱や靭帯の損傷などの治療が行われています。私たちは iPS 細胞技術を利用し、体外で血小板を大量に製造する研究を進めており、この iPS 細胞由来の血小板が、多血小板血漿療法に利用できないかを研究します。

2 iPS 細胞研究財団から提供される試料・情報の項目

〔試料〕 iPS 細胞ストック

〔情報〕 ドナーの HLA 情報、感染症検査結果、性別、年代、血液型、
iPS 細胞の HLA 情報、核型検査結果、遺伝子解析結果

3 iPS 細胞ストック等を使用する共同研究機関及びその研究責任者氏名

なし

4 ドナー又はその代理人の求めに応じた、iPS 細胞ストックの利用または他の研究機関への提供の停止について

iPS 細胞ストック研究にご協力いただいた場合、iPS 細胞が作製される以前であれば、研究参加に同意いただいた後でも、不利益を受けることなく、文書により同意を撤回することができます。

iPS 細胞が作製された後に同意を撤回される場合、それ以降はあなたの iPS 細胞を外部の研究機関へ提供しません。ただし、その場合でも、これまでに提供した細胞は引き続き使用される可能性があります。また、既に開発が進んでいる場合は、患者さんへの影響を考え、中止することができません。どうかご理解のほどよろしくお願いいたします。

5 4のドナー又はその代理人から、同意撤回を受け付ける方法

まずは、下記へご連絡いただき、後ほど同意撤回文書を CiRA_F まで提出ください。

〔お電話の場合〕 iPS ストックドナー専用ダイヤル 075-366-7181

〔メールの場合〕 participant@cira-foundation.or.jp

〔受付時間〕 平日 10:00~17:00

本研究に関する問合せ先

所属	京都大学 iPS 細胞研究所
担当者	江藤 浩之
住所	〒606-8397 京都市左京区聖護院川原町 53
電話	075-366-7075
Mail	kojieto@cira.kyoto-u.ac.jp